

学科名	生物環境化学科、経営ビジネス学科、建築・デザイン学科、電気通信・電気電子工学科						
科目名	日本語 I						
科目区分	リテラシー科目	単位数	1	開講時期	1年前期		
必修・選択の別	必修						
担当者	藤本 晃嗣						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字を正確に読む・書く ・文章の誤りを正せる ・日本文化について学び、自国の文化と比較できる 						
日程と内容	4/7 第1回 ガイダンス 4/14 第2回 ⑤漢字・語彙編 第1課 4/28 第3回 ①読解編 第1課 言葉の役割 5/12 第4回 ②作文編 第1課 表記のしかた 5/19 第5回 ⑤漢字・語彙編 第2課 5/21 第6回 ①読解編 第2課 イルカと超音波 5/26 第7回 ②作文編 第2課 文体と書き言葉 6/2 第8回 ⑤漢字・語彙編 第3課 6/9 第9回 ①読解編 第3課 地図の分類 6/16 第10回 ②作文編 第3課 段落に分ける 6/23 第11回 ⑤漢字・語彙編 第4課 6/30 第12回 ①読解編 第4課 睡眠時間 7/7 第13回 ②作文編 第4課 「は」と「が」 7/14 第14回 口頭発表・復習 7/21 第15回 試験 8/2 第16回 試験解説						
成績評価基準	定期試験	50%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題 演習	50%	計	100%			
授業到達目標の達成度	留学生の日本語のレベルを、特に読みと書きを中心に向上させた。ただし、まだ初歩的な間違いも多く、十分に目標が達成できたとは言えない。						
反省点	最初、留学生の日本語レベルを確認するのに時間がかかり、適切な指導がなかなかできなかった。中盤から後半は、留学生の日本語レベルを把握でき、円滑に指導ができた。						
来年度の計画	留学生の日本語レベルに対して適切な指導ができるよう心がけたい。やはり、留学生に対する日本語の講義は必要であると思う。						
授業評価アンケートに対するコメント	少人数クラスであるため、細かな指導ができたと考える。						
履修登録者数	6名	定期試験 受験者数	6名	合格者数	6名	合格率	100%